

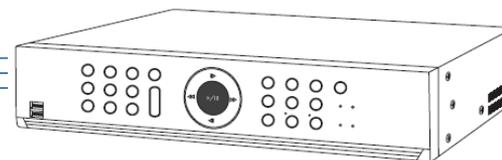
WJ-HL3シリーズ UPS接続について

- 停電時にレコーダーを正常に終了させるUPSの接続方法を以下に示します。



[検証済みUPS]
オムロン製：BU50SW

[レコーダー]：WJ-HL316/HL308/HL304



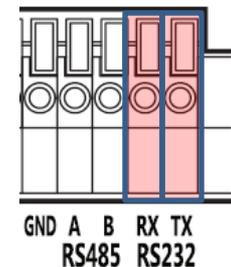
5. 信号入出力コネクタ (DSUB9Pメス)

ピン配置	ピン番号	信号名
<p>フロントビュー ネジサイズ：インチネジ #4-40 UNC</p>	1	BL
	2	TR
	3	BS
	4	—
	5	COM
	6	リモートON/OFF (-)
	7	リモートON/OFF (+)
	8	BU
	9	WB/NBU

HL3シリーズのRS232CはTXとRXとGNDの3芯で、UPSのRS232Cと接続は以下ようになります。

接続例

(UPS)		(レコーダー)
2番	<----->	RS-232 RX
3番	<----->	RS-232 TX
5番	<----->	GND



イラストはWJ-HL316

*通信設定を切り換えるスイッチなどの詳細は「BU50SW」の取扱説明書を参照してください。

配線を間違えると動作しません。

● 設定について

HL3シリーズの設定メニューの[装置]-[その他]-[UPS]で以下の設定を行います。「BU50SW」側は初期値のままで、設定は不要です。

レコーダーの設定手順

- ① [装置]-[その他]-[UPS]-[ポート] にて「RS232」を選択します。
- ② [装置]-[その他]-[UPS]-[設定] にてボーレートなどを設定します。—————> RS232Cの設定として、以下を設定します。
- ③ [装置]-[その他]-[UPS]-[UPS製品] にてUPS(OMRON BU50SW)を選択します。

ボーレート 2400
データ長 8
ストップビット 1
パリティ なし